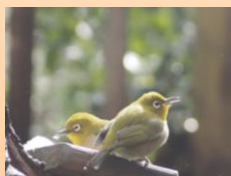


今月のことば

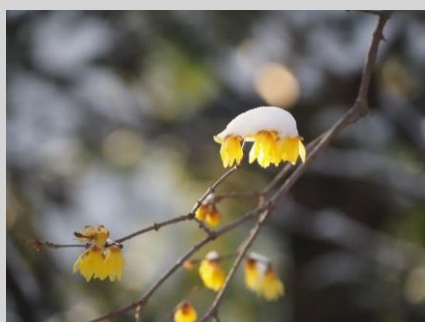
一生を終えて
のちに残るのは、
われわれが集めた
ものではなくて、
われわれが
与えたものである。
続氷点 三浦綾子



クリスチャン作家、三浦綾子さんの小説『続 氷点』より。

私が集めたものではなくて、人との関わりを通して与えたものが残っていく。それは私たちが亡くなった方を思う時、残してくれたこと、与えてもらったことは何であったかを尋ねるということではないでしょうか。私たちは何を受け取り、何を残していくのでしょうか。

境内の花々



雪と蟬梅(ロウバイ)

INFORMATION

東日本大震災 追悼法要「勿忘(わすれな)の鐘」

日 三月十一日(金曜日)
時 午後二時四十六分
内容 撞鐘・勤行・法話
場所 徳泉寺 本堂

三月 同朋会
日 三月十二日(第二土曜日)
時 十三時から十五時
内容 撞鐘
東日本大震災追悼勤行
住職・前住職法話
場所 徳泉寺 本堂

十一年目の三月十一日を迎えます。毎年この日、全国の真宗大谷派有志寺院においては東日本大震災発生日時に合わせて「忘れること勿れ」と鐘を撞き、追悼法要を行っています。徳泉寺でも鐘を撞き、あの日を思い出しながら私の命と向き合う機会とさせていただきます。

今年度は次の日が第二土曜日で同朋会であることから、同朋会でも追悼勤行を執り行いたいと考えています。同朋会員の方はご都合の良い方でご参加ください。

いまだCOVID-19の感染拡大が収まらない中での開催となります。くれぐれもご無理のないようにご判断いただきますようお願いいたします。

『徳泉寺報』後記

寒さとコロナ対策ですっかり出不精になってしまいました。身体を動かさないと心の動きまで鈍くなるように感じます。暖かくなったらお散歩がてらお寺へいらしてください。